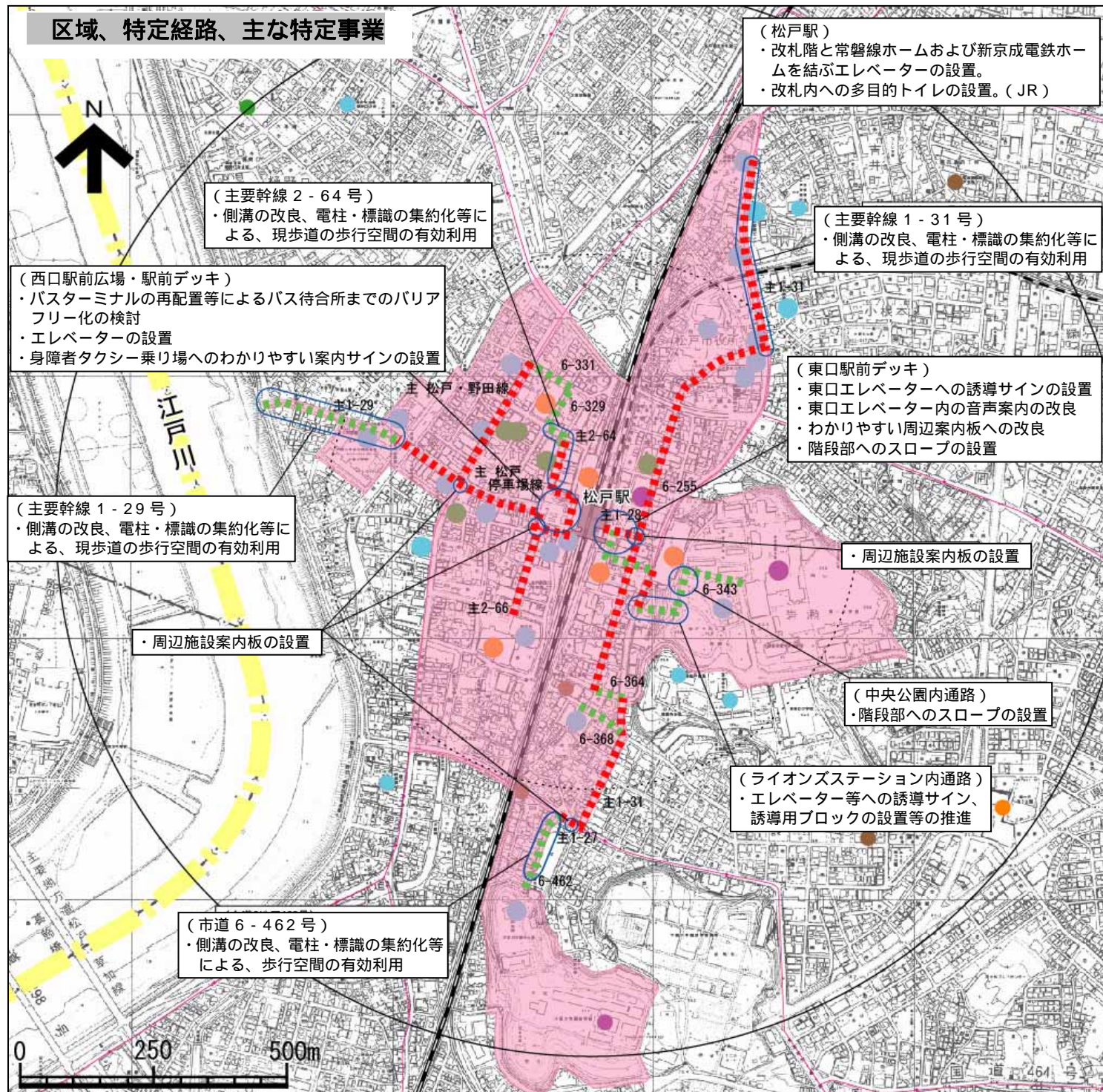


松戸地区

目標

- ・ J R ・ 新京成電鉄間およびバス等とのバリアフリー乗換え動線の確保
- ・ 中心市街地にふさわしい安心して快適なバリアフリー歩行空間の創出

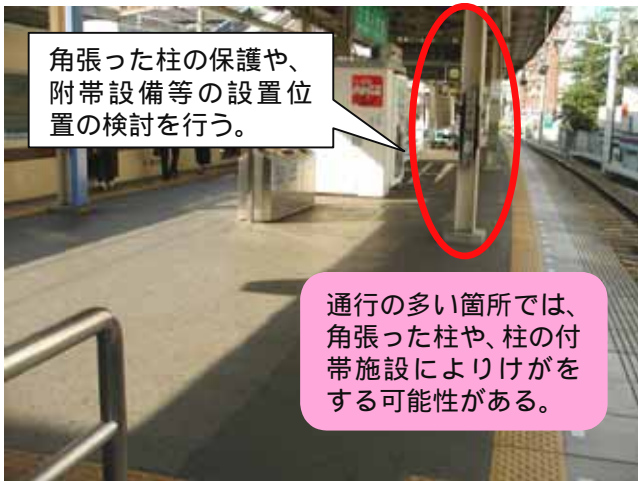
区域、特定経路、主な特定事業



凡 例	
	重点整備地区
	特定経路
	準特定経路
	特定旅客施設
	公共施設
	福祉施設
	医療施設
	教育施設
	大規模商業施設
	その他
	特定旅客施設より1km圏内
	特定旅客施設より500m圏内
	バスルート

主な課題 (この他、次ページ参照)

- ・ 駅内に昇降設備が少ない。
- ・ 駅内に案内標識が少ない。わかりづらい。
- ・ 改札内 (JR) に車いすで利用できるトイレがない。
- ・ 改札口付近に周辺施設やエレベーターへの案内サインがない。
- ・ 駅西口は、駅ビルの開店時しかエレベーターが利用できない。
- ・ 歩道の幅が狭い箇所がある。
- ・ 周辺施設への案内サインが不足している。・・・など



角張った柱の保護や、
附帯設備等の設置位
置の検討を行う。

通行の多い箇所では、
角張った柱や、柱の付
帯施設によりけがを
する可能性がある。



位置が分かりやす
いように、案内表
示等を改良する。

インターホンの位
置が分かりにく
い。



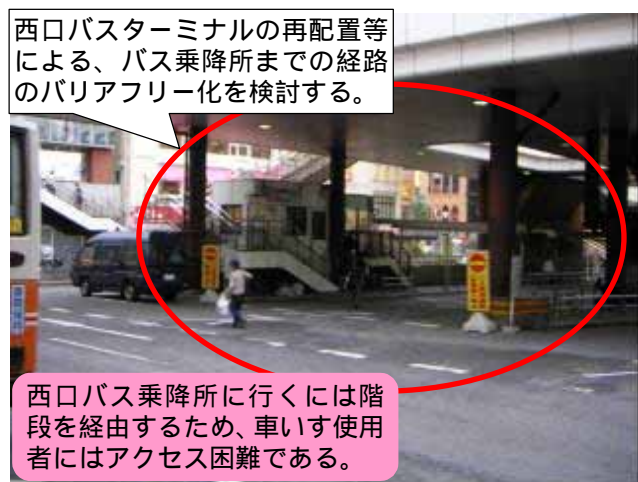
視認性が良く見やすい案内板への改良を検討する。

西口のバス乗場の位置がわかりにくい。



スロープ等の設
置を検討する。

東口駅前デッキの階
段部は、車いすによる
通行が困難である。



西口バスターミナルの再配置等
による、バス乗降所までの経路
のバリアフリー化を検討する。

西口バス乗降所に行くには階
段を経由するため、車いす使用
者にはアクセス困難である。



上屋がなく雨天時のタク
シー待ちに不便である。

コールボタンを利用
しやすいように、案内
表示の設置位置等を
改良する。

身障者用タクシー
乗り場の上屋、音
声案内装置の設置
について検討す
る。

コールボタンの位
置がわかりにくい。



歩道の不法占拠(路上看
板・商品・露店等)の取
り締まりを強化する。

商品・看板の歩道へ
のはみ出しが通行の
障害となっている。



放置自転車の取り締まりを強
化(街頭指導・撤去等)する。

放置自転車が通行の
障害となっている。